

行政視察報告

(会派 至誠の会)

<視察・研修目的>

- ・自治体財政に関する勉強
- ・通年議会の運用について
- ・国家行政機関の視察

<視察・研修概要一覧>

研修月日	講演テーマ	講師
H30.1.24	地方議員研究会セミナー 「自治体財政について」	森 裕 之 氏 (立命館大学教授)

視察月日	視察先	視察施設	視察内容
H30.1.25	東京都荒川区	荒川区議会	通年議会について
	東京都千代田区	国会議事堂 弾劾裁判所	見学

<研修概要報告>

資料「自治体財政の基礎」「これが自治体財政のすべてだ」により、詳細な説明を受ける。
地方債の仕組み、特例債（臨時財政対策債）など、地方自治体の財政状況
2018 年度地方財政の重点施策等、予算編成にかかわる直近の状況も説明があり、参考になった。
翌日に計画されている講座を連結して受けるのが好ましいと思われるが、1 講座 15,000 円は高いと思うので、講師を招いて議員全員で講義を受ける方法も検討する必要があると感じたセミナーであった。

<視察概要報告>

■荒川区議会「通年議会について」

- ・鳥飼秀夫議長より歓迎のあいさつを受ける。
- ・安来市議会は、政進クラブ、公明党、至誠の会の5名を代表して田中武夫議長があいさつ。なお、田中明美県議も政務活動で同行。
- ・荒川区議会事務局長 濱島明光氏より、資料「荒川区における通年議会制について」で詳細な説明を受ける。

○質疑関係

- ・統一地方選挙（4月任期）の関係で会期を5月としている。
- ・人事異動があるが特に問題はないと思われる。
- ・緊急会議の場合、関係部課長の出席で了承。
- ・通年議会施行に対し、区民の声は特にない。

○特記事項

- ・議長、副議長、常任委員会は1年交替。
- ・議会報告会はしない
- ・一般質問は一括方式で議員年1回で持ち時間は50分。
- ・本会議は録画でホームページにて公開。委員会は録音で公開している。
- ・議会基本条例は全会一致で制定になった。

○考察

荒川区へは、以前に議会改革等に関する視察に伺っていた。その時、私は吉村昭記念館の友の会に入会しており、その後、文学館だよりも送ってきていたので親近感があった。

通年議会に関する調査の中で、実施時期（開会）の案件が検討中であり最大の関心であったが、荒川区は統一地方選挙（4月実施）を踏まえ、5月の適日から開会し実施されていた。極めて良い事例と思われた。

安来市も、執行部との協議が必要だが、可能であれば現行の議会改選の10月実施を基準として、11月開会の通年議会が事務手続や職員の異動等に必要以上のエネルギーを要しない状況で実行できると思った次第である。



■国会議事堂、弾劾裁判所

- ・国会議事堂を島田三郎参議員秘書、石内正氏の案内で見学する。
- ・参議員専門員、宇佐美正行氏の紹介で「裁判官弾劾裁判所」を見学。職員 2 名の方が資料により詳細な説明を受ける。

○考察

6年振りに地下通路を通り国会議事堂内に入った。一般の方、学生の皆さんは見学コースから入り、職員の方の説明を受けて見学されていたが、私共は国会議員秘書の案内で、見学コース外の党議員大会議室等見学させていただいた。国政が定まる議事堂であるが、中山間地域対策が議論され、より良い施策が示されることを祈る気持ちであった。

また、弾劾裁判所は、資料により詳細な説明をいただいたが、裁判官は与野党の国会議員が任命され、14名で審議されている。以前に罷免された方の名前も話され、報道関係で知り得た情報以上に裁判所を身近に感じた施設見学であった。